

【世界観】

源平、戦国、幕末の歴史人物が集う異世界に転移した女子高生と歴史人物である青年との恋と成長を描いた作品です。歴史人物たちが2つの勢力に分かれ、戦っています。

サビに源平、戦国、幕末を思わせるようなワードを1つずつ入れていただきたいと思います。

英語の有無はお任せいたします。

【テーマ】

十人十色をテーマとした和風のラブソングです。

現時点でサビに「決して抗えない無常ならば 炎燃ゆる天下に 自分だけの色を探して」という歌詞があるように、「誰も運命には抗えないし、この世界は理不尽だ。けれど、何にも縛られず自由に生きる権利は誰にだってある。限りある人生を自分らしく生きていくんだ」といったメッセージを込めた作品です。

【登場人物】

少女の視点でお願いいたします。一人称は「あたし」、二人称は「あなた」です。

男女の恋愛を描いた曲にしたいのですが、少女の方が積極的です(男女が逆転したような感じの関係)。

[少女]

明るくて優しく、男勝りな女子高生です。家庭環境のトラウマを抱えた孤独な青年を救いたいと思っています。自身も複雑な家庭環境の中で育っていますが、自分のことより彼のことを優先しています。

[青年]

少女の恋人で、かなり受け身です。強がりですが自己肯定感が低く、女々しいキャラクターとして描いています。

大切な人を目の前で失ったトラウマと、家庭環境のトラウマを抱え、孤独に生きています。ほとんど笑顔を見せませんが誰よりも笑顔が可愛く、本当はとても優しい性格で、自分の弱さと闘って強くなろうとします。

【構成】

[1 番 A メロ]

過去に苦しむ少女の独白が中心です。

[2 番 B メロ]

B メロ後半で、青年を登場させたいです。青年と少女が、同じ心の傷を抱えているということを描きたいと思っています。

[1 番サビ]

作品のテーマをしっかりと書きたいです。源平(無常、春の夜の夢、風の前の塵など)、戦国(乱世、天下など)、幕末(夜明け、大和魂など)をイメージさせるワードを1つずつお願いいたします。また、舞台が「様々な人物が時代を超えて集った世界」なので、それも表現したいと思っています。

[2 番 A メロ]

不治の病を抱えている青年を、死人花(=彼岸花)と表現しています。普段はクールだけど、本当は愛を求めている青年を描きたいです。

[2 番 B メロ]

自分で自分の弱さを認められない、変わりたいけれど変わらない少女の葛藤を描きたいです。

[2 番サビ]

苦しむ青年を救いたいという少女の想いを中心に描きたいです。(当方が作詞した、[こちら](#)の曲の2番のサビを参考にしたいです)

[C メロ]

こちらはまだまだあまり決まっていません。下記のいずれかを描きたいと思っています。

①青年が大切な人を目の前で殺され、降りしきる雨の中泣き叫ぶシーンです。少女は、青年を抱きしめています([こちら](#)の2番Bメロを参考にさせていただきたいです)

②少女が青年に手を差し伸べ、共に生きていくことを誓うシーン ([こちら](#)のCメロを参考にさせていただきたいです)

[落ちサビ]

苦しんできた少女が青年の優しさに触れたことで、自分の弱さを認めて過去を乗り越える様を描きたいです。

また少女は特殊な能力を持っているので、可能であればそれも表現したいです(当方が作詞した、[こちら](#)の曲の2番のサビを参考にさせていただきたいです)。

[ラスサビ]

「自分だけの色を探して」が「自分だけの色で描いて」に変わるだけで、他は1番サビと同じです。最後の繰り返しは、まだ決まっておりません。

Cメロは案が2つあるので、どちらかを描くもしくは2番サビの最後の方で①を描写し、Cメロで②を描くという方法で考えたいです。できればどちらも描きたいので後者だと嬉しいです。

可能であれば、どこかに黒い桜の花弁の描写をお願いいたします(1番サビ、Cメロ、ラスサビ以外)。